

茨城県内市町村が実施する洪水からの避難訓練について

市町村名	八千代町
訓練名称	令和5年度八千代町総合防災訓練
訓練実施日時	令和6年2月24日（土） 8時～10時
訓練実施場所	八千代町総合体育館
実施した訓練の概要	<p>○近年、線状降水帯や大型台風による急激な大雨によって鬼怒川氾濫の可能性が高まったことに加え、能登半島地震クラスの災害が、いつ八千代町に起きてもおかしくないことを踏まえ、総合防災訓練を実施した。</p> <p>○防災行政無線などにより町内全域に避難を呼びかけ、町民は自分の避難場所を確認するとともに、避難所として開設された八千代町総合体育館へ避難を実施した。</p> <p>○八千代町総合体育館では、段ボールベッドやパーティションテント、町ハザードマップなどの展示のほか、八千代町防災士会による災害時の備蓄品や簡易的に作成できるレインコートやスリッパの作成方法の説明、茨城西南広域消防本部によるAED使用方法講座などを実施した。</p> <p>○訓練の最後には、八千代町防災士会会長から日頃からできる災害の備え（備蓄品、ローリングストック、鬼怒川の河川監視カメラの町内5カ所の設置場所、マイ・タイムラインなど）について説明を行った。</p> <p>○町民の避難訓練のほか、災害対策本部訓練や職員参集訓練を併せて実施した。</p>
参加者数	約350名（住民約200名、町職員・関係機関等約150名）
写真	